

親子と地域 —子育ての基盤再生にむけて—

今回は、「親子と地域 —子育ての基盤再生にむけて—」と題して、子どもにとっていちばん身近な環境としての親子と、子どもが育つ地域社会のあり方に焦点を絞り、その実践者からの知見に学び、これまでのシンポジウムの成果も併せて「子育ての基盤再生」を探り、子育ての将来像を展望します。

少子化や家族、地域社会が変容していく現代のなかで、子育てに必要な親子—家族—地域—社会の豊かなつながりの回路をどのように再生させていくのか、江戸の子育ても参照しながら、共に考えていくシンポジウムを企画しました。

2016年7月30日(土)

13:00~16:30 12:30開場

会場 公益財団法人和敬塾・大講堂

参加費 無料



🌸🌻🌷 託児サービス 🎵🎶🎤

- 要事前申込
- 2歳から就学前までのお子さま対象

※FAXにてお申し込みの方は、当日、本案内用紙を会場にご持参ください。

13:00~ 講演

中桐万里子氏(40分) —「子どもを育む親子のかかわり」

子どもたちがさまざまな課題にも向き合い、挑戦し、大きく羽ばたくためのホームグラウンド。そんな豊かでたのしい「親子関係」を築く秘訣を探ります。

弘田 陽介氏(30分) —「地域の子育て、共育の今 —地域社会と家庭と大学をつなぐ—」

地域はそこにすでにあるものではなく、一緒に作り育てるものです。大阪の古くからある商店街と小さな大学が協働して作り育てている、子育てを通して皆が育っていくコミュニティのあり方をご紹介します。

辻本 雅史氏(30分) —「子育ての基盤再生にむけて —江戸から考える」

子育ての基盤は、第一に子どもが生まれ育つ親子や家族、第二にその家族を支える地域社会。今、履せ細ってみるこの基盤再生に向けて、共に考えてみませんか。

15:20~ 会場一体となったディスカッション コーディネーター 辻本 雅史氏

主催：公益財団法人 前川財団

後援：早稲田大学・早稲田大学国際言語文化研究所・総合幼児教育研究会

第4回 未来教育シンポジウム

親子と地域 —子育ての基盤再生にむけて—

講演者紹介

親子をつなぐ学びのスペース「リリート」代表

中桐 万里子



慶應義塾大学卒業。京都大学大学院教育学研究科博士課程修了。教育学博士。専門は臨床教育学。関西学院大学講師を経て現職。二宮尊徳より七代目子孫。講演会・研修会講師として全国的に活躍中。著書に『二宮金次郎の幸福論』『二宮金次郎に学ぶ生き方』ほか。

大阪総合保育大学・大学院准教授

弘田 陽介



京都大学大学院教育学研究科博士課程修了。教育学博士。専門は哲学・教育思想史。関西大学、徳島大学を経て現職。主な著書に『幼保一体化の課題と方向』『子どもはなぜ電車が好きなのか—鉄道好きの教育“鉄”学』『近代の擬態／擬態の近代—カントというテキスト、身体、人間』ほか。

国立台湾大学教授 京都大学名誉教授

辻本 雅史



京都大学大学院教育学研究科博士課程単位取得退学。文学博士。京都大学大学院教育学研究科教授を経て2012年より現職。専門は日本教育史、思想史。著書に『「学び」の復権—模倣と習熟』『思想と教育のメディア史—近世日本の知の伝達』ほか多数。

開催日時

2016年7月30日(土)
12:30(開場) / 13:00~16:30

アクセス



◎[JR目白駅]都バス『新宿駅西口行』7分『目白台三丁目』下車 徒歩1分
◎[東京メトロ有楽町線・護国寺駅]6番出口より徒歩10分

会場

公益財団法人和敬塾・大講堂

東京都文京区目白台1丁目21-2

お問合せ

事務局：公益財団法人前川財団
TEL/FAX 03-5639-1140

申込方法

参加申込は、WebフォームまたはFAXにてお受けいたします。

右記QRコード、または <http://www.mayekawafoundation.org/form/20160730.html> よりお申し込みください。

申込期限：2016年7月15日(金)まで



FAXでお申し込みの場合はこちらにご記入の上 FAX03-5639-1140までお送りください。

ふりがな		TEL	
申込者氏名		E-MAIL	
		FAX	
住所	〒 -		
ふりがな		TEL	参加合計人数
同伴者氏名		E-MAIL	
ふりがな		TEL	
同伴者氏名		E-MAIL	

名様

※託児サービスを利用希望の方は、お子さまのお名前・年齢を記入お願いします。 ※ご記入いただきました個人情報は、シンポジウム以外の目的に利用することは一切ありません。なお、会場の様子をWebその他媒体に掲載する可能性がありますので、あらかじめご了承くださいませよう願いたします。